

もぐし海のこども えんだより 令和2年11月号



年賀状の注文を終え、カレンダーが残り2枚となりました。日に日に夜が長くなり、乾いた寒さに冬の到来を感じます。最近久しぶりに漫画を読み返しました。「神々の山嶺（いただき）」という夢枕獏が原作で、谷口ジローにより漫画化されたものです。エベレストという圧倒的な存在と人間の姿を描いた山岳小説の古典ですが、漫画の描写も細かく迫力があります。井上靖「氷壁」や沢木耕太郎「凍」に並ぶ超名作です。圧倒的な自然の捉え方は人によって異なり、年齢によっても異なると思います。時間の感じ方に似ているかもしれません。脳科学者の茂木健一郎先生が「発見や新しい体験が多いと、時間が経つのが遅く感じる」といっていたことを思い出しました。子どもは毎日が驚きの連続で、私たちが想像できないくらいの経験をしているのでしょう。秋本番。目線を落として秋を満喫しましょう！



身体に色を塗る＝アミニズム（自然と同一化し近づこうとする）

11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	身体測定	文化の日		津波防災の日 避難訓練		いもほり親子遠足 立冬
8	9	10	11	12	13	14
	秋の全国火災予防運動（～15）		世界平和記念日			
15	16	17	18	19	20	21
七五三 家族の日				おたんじょう会	見学旅行 （4・5歳児）	
22	23	24	25	26	27	28
	勤労感謝の日				交通指導 お布団返し	
29	30					
						

秋本番！遊びの深まり、保育の見直し

秋の深まりとともに子どもたちの遊びも深まりを増してきました。毎年開催している、「いのちがやく子ども美術展」はコロナの影響で展示会は中止となり、代わりに誌上展として開催することになりました。10月と11月は研修と誌上展の準備を行う中で、絵と遊びの写真を整理します。一人ひとりの4月からの成長を、絵と写真を見ながら丁寧に追っていきます。園児一人ひとりが確実に自分たちのペースで発達を獲得し、成長を重ねていました。同時に私たちの保育の課題が見つかり、11月は本格的な保育の見直しを行うことにしました。また、園と家庭の連携を高め保育を行うこととしていますが、職員の連携ミスや、各家庭との共有不足が目立つようになりました。大変ご迷惑をおかけしている状態も続いておりますので改善したいと考えています。



◇11月の取り組み

1. 各家庭へのアンケート実施
…各家庭対象で園へのご意見をいただきます
2. アンケートを取りまとめ、改善点を各家庭に報告します
…12月上旬に結果報告を行います
3. 園児の行動分析を行う
…行動分析学を参考に、子どもの行動を分析し保育理解を深めます。
4. 絵本の貸し出しスタート
…絵本の貸し出しをスタートします。別途お知らせします。
5. ホームページの更新と活用



水俣より復興支援に来ていただきました！

年長児さん同士の交流を定期的に行います！

水俣にある（一社）みなすまいるより「縁joyすまいる」という団体より、復興支援の一環として園に慰問に来ていただきました。バルーンアートを通じて子どもに笑顔になってほしいということでした。バルーンパフォーマンスを経験するのは初めてでしたが、今後定期的にお招きしたいと思うくらい楽しんでいました。

「群れて遊ぶ中での発達」を大切にするさくら組さんは今年2名。11月より1名入園し3名になりましたが、人数が少ない中での成長は見られるものの、「同世代のお友達と群れて遊ぶ」経験もしてほしいと思います。小宮地保育園の年長さんとは、お泊り保育からの交流もあり、お互い一緒に遊びたかったようです。午睡がなくなるタイミングで新たな成長を目指します。



12月の行事予定

12月中旬 おもちつき
12/24 クリスマス会、おたんじょう会
※詳細は別途配布いたします



1月の行事予定

1/4 初詣
1月下旬 保育参観・子育て講演会
※詳細は別途配布いたします

